

1.化学物質及び会社情報

昭和化学株式会社
東京都中央区日本橋本町4-3-8
担当
TEL(03)3270-2701
FAX(03)3270-2720
緊急連絡 同上
作成 平成21年12月3日

化学物質等のコード : 7271-1736

化学物質等の名称 : セレン化コバルト()

2.危険有害性の要約

分類の名称 : 急性毒性物質、その他の有害性物質
危険性 : 通常取扱条件で危険性は低い。
有害性 : 眼に入ると粘膜を刺激し、角膜などに障害を与える。皮膚に接触すると浸透し、疼痛を与える。吸入又は経口摂取すると、咳、頭痛、悪心、嘔吐、などの症状を起し、死に至ることがある。肝臓、腎臓、心臓、肺、消化管等に影響を与える。ヒトに対して発がん性がある(IARCグループ1)
環境影響 : データなし

3.組成、成分情報

化学名 : セレン化コバルト()
含有量 : 99%
化学式・分子量 : $CoSe = 137.89$
化審法公示番号 : 設定されていない
CAS No. : 1307-99-9
危険有害成分 : セレン化コバルト()

4.応急処置

目に入った場合 直ちに多量の水で15分以上洗い流す。直ちに医師の手当を受ける。
皮膚に付いた場合 直ちに汚染された衣服やつを脱がせる。付着部又は接触部を石けん水又は多量の水で十分に洗い流す。もし、皮膚に炎症を生じた時は医師の手当を受ける。
吸入した場合 新鮮な空気の場所に移し、安静保温に努め、直ちに医師の手当を受ける。呼吸困難又は呼吸が停止しているときは直ちに人工呼吸を行う。
誤飲した場合 水で口をすすぎ、直ちに医師の手当を受ける。患者に意識がない場合には、口から何も与えてはならないし、吐かせようとしてもいけない。

5.火災時の処置

消火方法 本品は不燃性であるが、火災などで強熱されると、有害な酸化セレン()及びコバルト塩の煙霧を発生する。周辺火災の場合、速やかに容器を安全な場所に移す。移動不可能な場合には容器及び周囲に散水して冷却する。消火作業は風上から行い、必ず呼吸保護具を着用する。
消火剤

6.漏出時の措置

粉塵がたたないように出来るだけ回収し、そのあとをウエス等で完全に拭き取り多量の水を用いて洗い流す。作業の際には必ず保護具を着用する。風下で作業をしない。

7.取扱いおよび保管上の注意

取扱い上の注意
火気厳禁とし、高温物、スパークを避け、酸類との接触をさける。吸い込んだり、目、皮膚および衣類に触れないように、適切な保護具を着用し、できるだけ風上から作業する。容器を密封しまたは局所排気装置を設置する。容器を転倒させ、落下させ、衝撃を加え、または引きずる等の粗暴

な扱いをしない。
保管上の注意
容器は直射日光を避け、乾燥した冷暗所に貯蔵し、密閉して、空気との接触を避ける。
その他 労働安全衛生法、毒物及び劇物取締法に定めるところに従う。

8. 暴露防止及び保護措置

管理濃度 作業環境評価基準 : 0.05mg(Co)/m³
許容濃度 日本産業衛生学会勧告値 : 0.1mg(Se)/m³ 0.05mg(Co)/m³
ACGIH(TLV) : TWA 0.2mg(Se)/m³ 0.01mg(Co)/m³
OSHA (PEL) : air TWA 0.2mg(Se)/m³ air 5 µg(Cd)/m³

設備対策

・屋内作業場での使用の場合は発生源の密閉化、または局所排気装置を設置する。
・取扱い場所の近くに安全シャワー、手洗い・洗眼設備を設け、その位置を明瞭に表示する。

保護具

防塵マスク、空気呼吸器、保護眼鏡、保護手袋、保護長靴

9. 物理的及び化学的性質

外 観 黄色の結晶
蒸気密度 データなし
臭 気 データなし
蒸気圧 データなし
沸 点 データなし
比 重 7.65 g/mL
融 点 >1350
溶解度 水に難溶。王水に可溶

10. 安定性及び反応性

引火点 データなし
爆発範囲 データなし
発火点 データなし
安定性・反応性 安定。吸湿性

11. 有害性情報(人についての症例、疫学的情報を含む)

毒 性

急性毒性 データなし
亜急性毒性 データなし
慢性毒性 データなし
刺激性(皮膚、眼) : データなし
感 作 性 : データなし
変異原性 : データなし
変異原性(微生物、染色体異常): データなし
皮膚腐蝕性 : データなし
がん原性 : セレン化合物 : ヒトに対する発がん性については分類できない(IARC:グループ3)
カドミウム化合物: ヒトに対して発がん性がある
(IARC グループ1)
: 人間に対して発がん性のある物質
(日本産業衛生学会 第1郡)
: ヒトに対して発がん性が疑われる物質
(ACGIH A2)

生殖毒性 : データなし
催奇形性 : データなし
暴露による影響(単回、反復、連続) : データなし
その他 : データなし
その他(水と反応して有毒なガスを発生する等を含む)
: データなし

12. 環境影響情報

魚毒性 : データなし
分配係数 : データなし
その他 : 環境にとって危険であると思われる。
水及び空気に対して特に注意すること。

13. 廃棄上の注意

固化隔離法

セメントを用いて固化し、溶出試験を行い、溶出量が判定基準以下であることを確認して、埋め立て処分する。
溶出基準は廃棄物の処理及び清掃に関する法律に基づく規定による。

14.輸送上の注意

容器の破損、漏れが無いことを確かめ、衝撃・転倒・落下・破損の無いように積み込み、荷くずれ防止を確実に行う。
該当法規に従って取扱、包装、表示、運送を行うこと。
(国、都道府県並びにその地方の法規、条令に従うこと。)

国連分類 : 6.1 (毒物) PG
国連番号 : 3283 (セレン化合物(固体))
海洋汚染物質 : 非該当

15.適用法令

労働安全衛生法 : 施行令等の一部改正第18の2別表第9
「名称等を通知すべき有害物」
セレン化合物 No.333、コバルト化合物 No.172
特定化学物質等障害予防規則 第二類物質
作業環境評価基準 作業環境測定基準
化学物質管理促進法(PRTR法) : 第1種指定化学物質 No.242(セレン化合物)
No.132(コバルト化合物)
(改正前:セレン化合物 1-173、コバルト化合物 1-100)
毒物及び劇物取締法 毒物 包装等級1
消防法 : 非該当
船舶安全法(危規則) : 毒物類
航空法 : 毒物

16.その他の情報

参考文献

化学物質管理促進法PRTR・MSDS対象物質全データ 化学工業日報社
労働安全衛生法MSDS対象物質全データ 化学工業日報社(2000)
化学物質の危険・有害便覧 中央労働災害防止協会編
化学大辞典 共同出版
安衛法化学物質 化学工業日報社
産業中毒便覧(増補版) 医歯薬出版
化学物質安全性データブック オーム社
公害と毒・危険物(総論編、無機編、有機編) 三共出版
化学物質の危険・有害性便覧 労働省安全衛生部監修
中央労働災害防止協会編

このデータは作成の時点における知見によるものですが、かならずしも十分ではありませんので、取扱いには十分注意して下さい。